

## 9 子育てへの意識

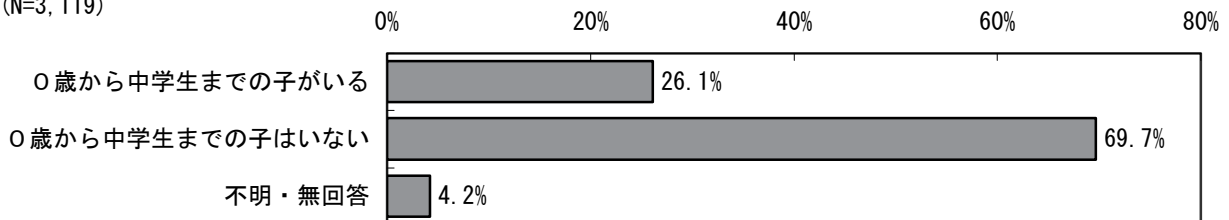
### (1) 中学生までの子どもの有無

問38 現在、あなたには、0歳から中学生までのお子さんがおられますか。(〇は1つだけ)

#### ◆「0歳から中学生までの子がいる」が26.1%

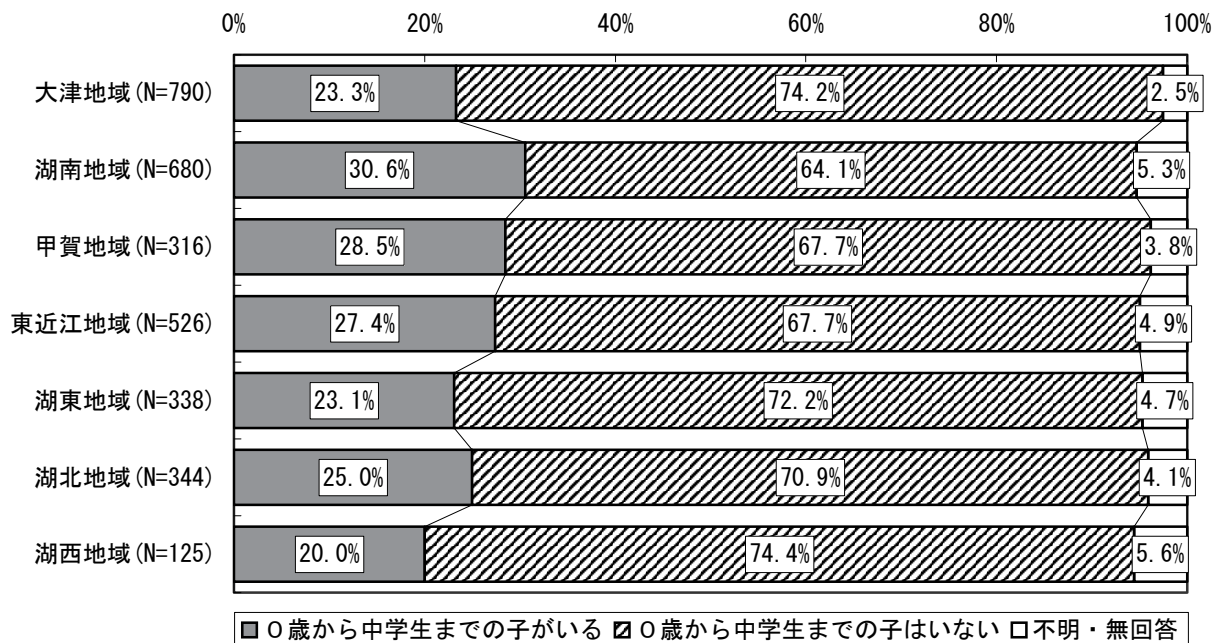
中学生までの子どもの有無については、「0歳から中学生までの子がいる」が26.1%、「0歳から中学生までの子はいない」が69.7%となっている。

(N=3,119)



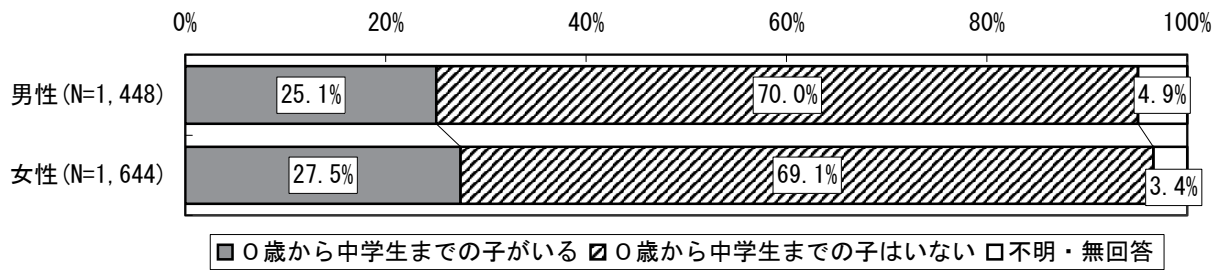
#### 【地域別】

いずれの地域においても「0歳から中学生までの子がいる」が約2割台～3割台となっている。



### 【性別】

「0歳から中学生までの子がいる」は、女性では27.5%、男性では25.1%となっている。



### 【性・年代別】

男性の30歳代、女性の30歳代と40歳代では「0歳から中学生までの子がいる」が5割を超え、「0歳から中学生までの子はいない」を上回っているが、他の性・年代では「0歳から中学生までの子はいない」が「0歳から中学生までの子がいる」を上回っている。

(2) 子育てや子育て環境について感じていること

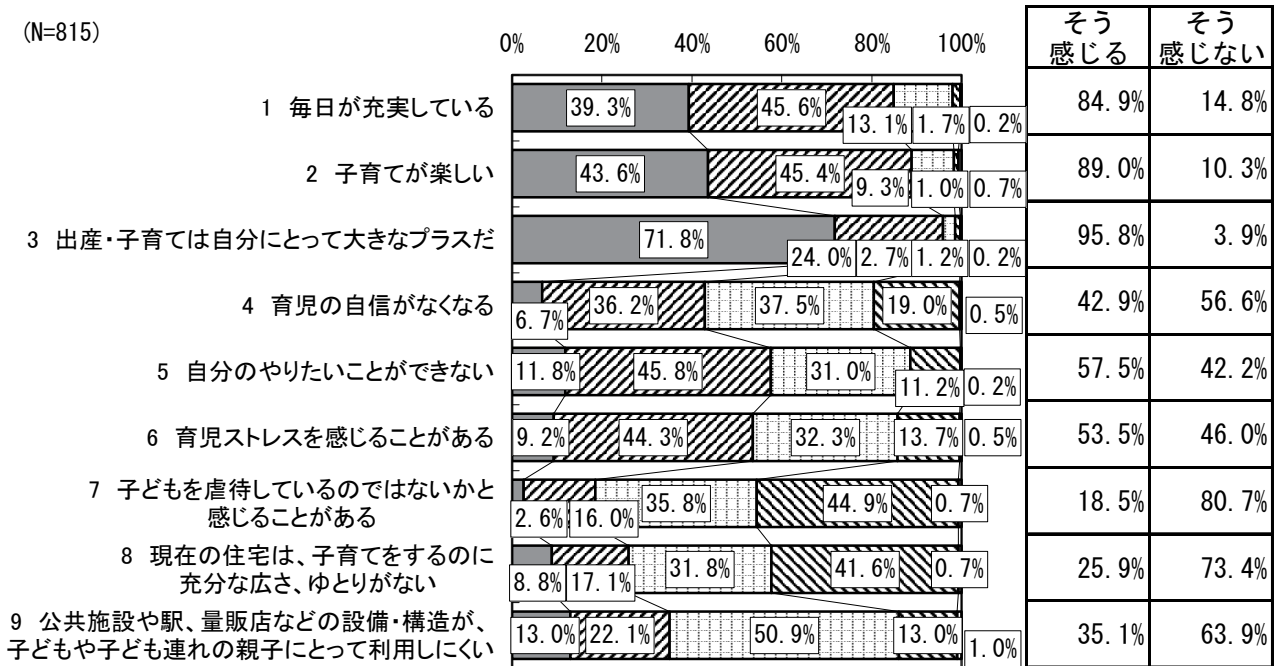
付問1 問38で「1」と回答された方におたずねします。あなたは、子育てや子育て環境について、どのように感じていますか。1～9のそれぞれの項目について、右の欄の1～4の中から当てはまるものを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

○そう感じる：「よくそう感じる」と「少しそう感じる」の合計

○そう感じない：「あまりそう感じない」と「全くそう感じない」の合計

◆『そう感じる』が最も多いのは「出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ」で95.8%

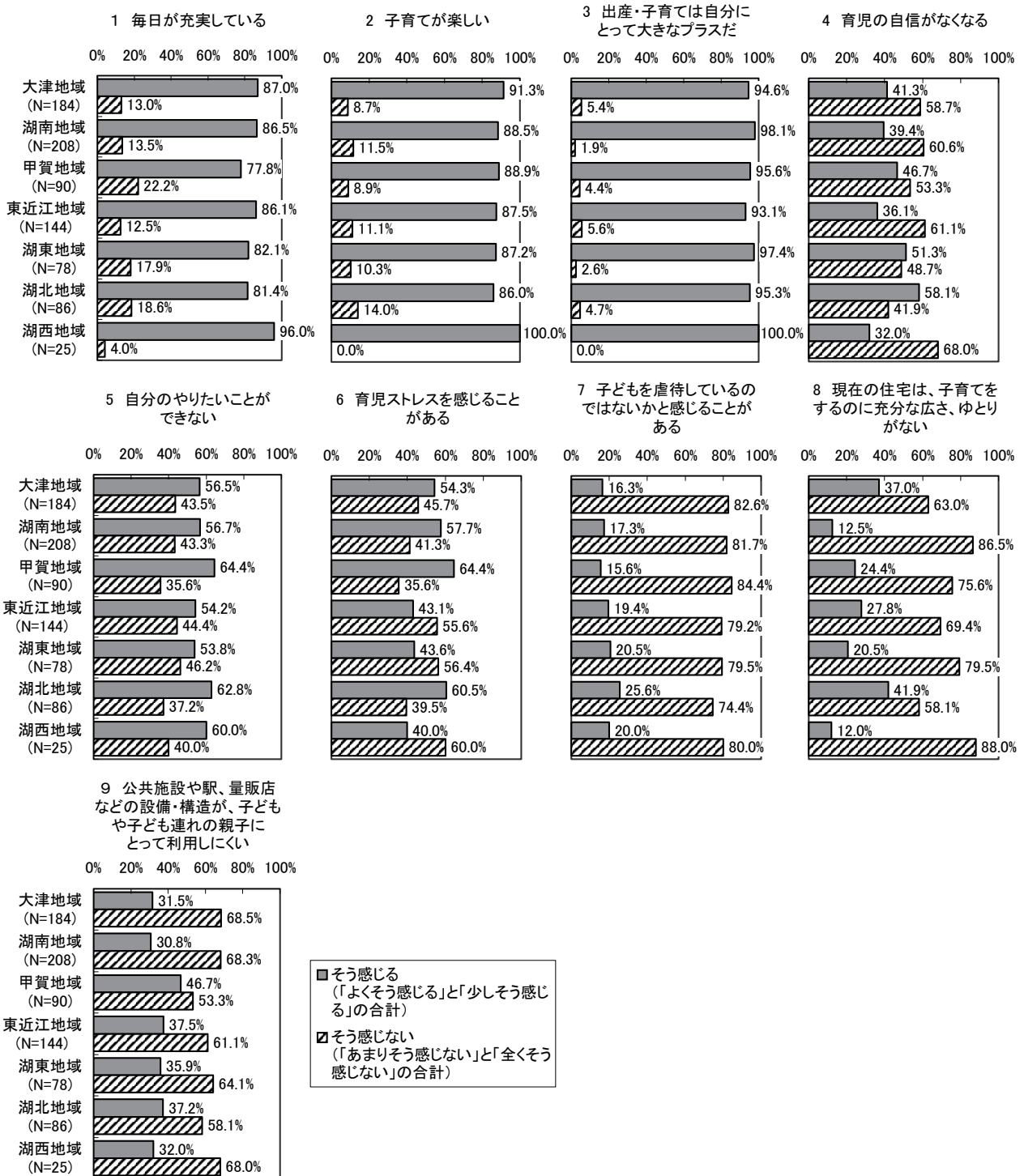
問38で、「0歳から中学生までの子がいる」と回答した人に対して、子育てや子育て環境について感じていることをたずねたところ、『そう感じる』が最も多いのは「出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ」で95.8%となっており、以下、「子育てが楽しい」が89.0%、「毎日が充実している」が84.9%と続いている。『そう感じない』が最も多いのは「子どもを虐待しているのではないかと感じることもある」で80.7%となっており、以下、「現在の住宅は、子育てをするのに十分な広さ、ゆとりがない」が73.4%、「公共施設や駅、量販店などの設備・構造が、子どもや子ども連れの親子にとって利用しにくい」が63.9%と続いている。



■よくそう感じる ■少しそう感じる □あまりそう感じない ▣全くそう感じない □不明・無回答

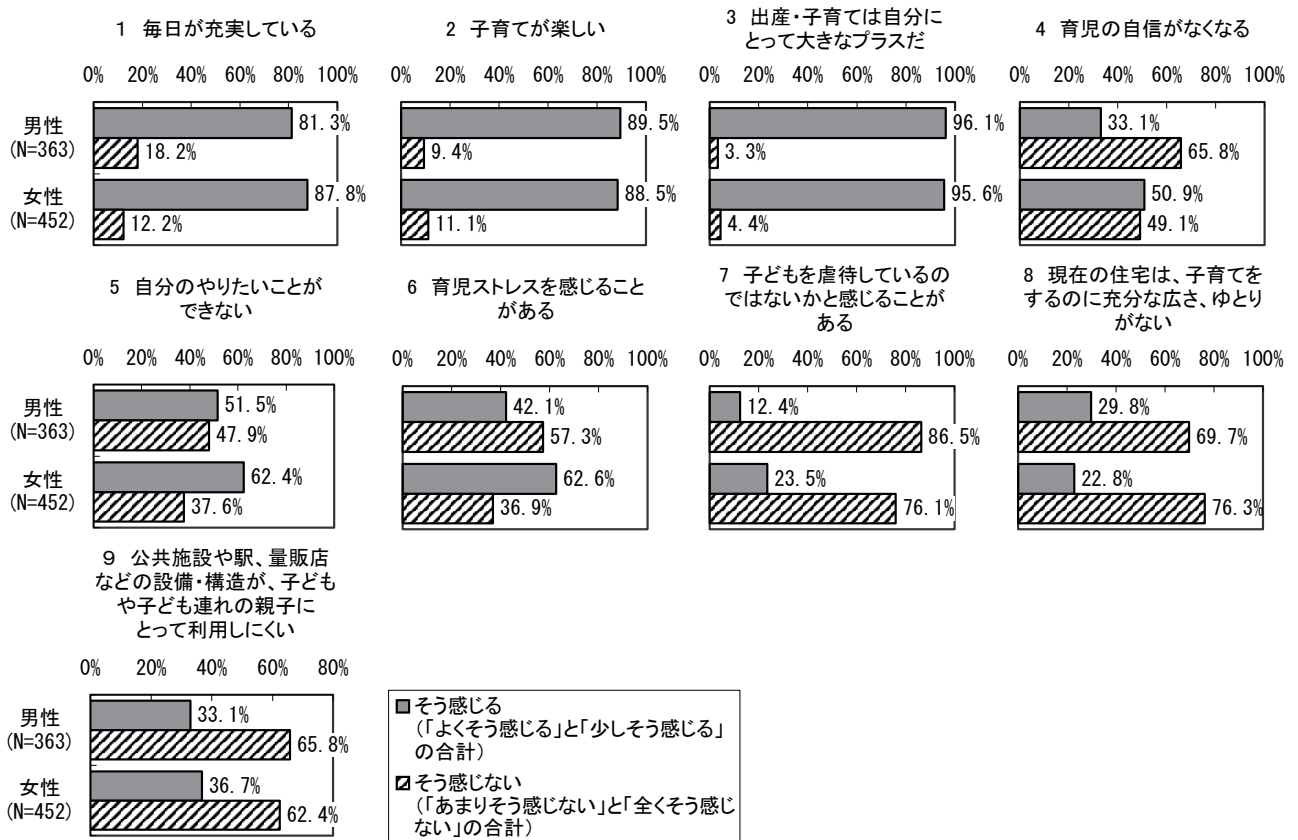
【地域別】

『そう感じる』は、いずれの地域においても「出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ」で最も多くなっている（湖西地域では「子育てが楽しい」も同率で最多）。



## 【性別】

『そう感じる』は、男女ともに「出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ」で最も多くなっている。「子どもを虐待しているのではないかと感じていることがある」「現在の住宅は、子育てをするのに十分な広さ、ゆとりがない」「公共施設や駅、量販店などの設備・構造が、子どもや子ども連れの親子にとって利用しにくい」は、男女ともに『そう感じない』が『そう感じる』を上回っている。また、「育児ストレスを感じることもある」は、男性では『そう感じない』が『そう感じる』を上回っているが、女性では『そう感じる』が『そう感じない』を上回っている。



## 【性・年代別】

男女ともに30歳代と40歳代では、『そう感じる』が最も多いのは「出産・子育ては自分にとって大きなプラスだ」となっており、次いで「子育てが楽しい」となっている。

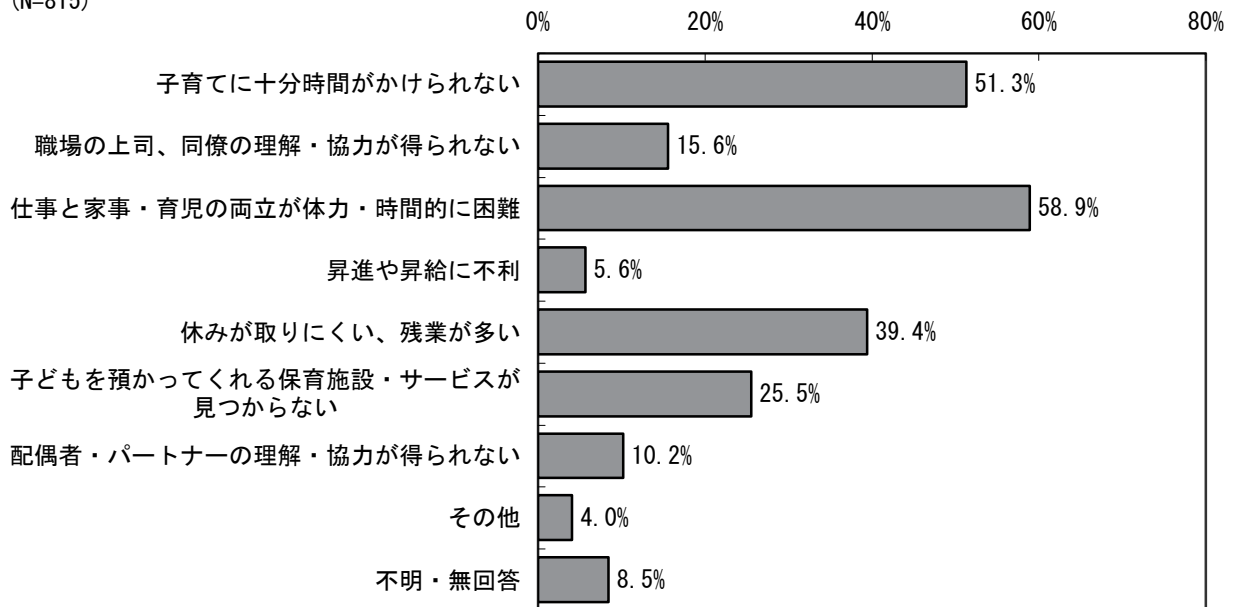
### (3) 子育てをしながら働くうえでの問題点

付問2 問38で「1」と回答された方におたずねします。子育てをしながら働くうえでの問題点はどのようなことだと思いますか。(〇は3つまで)

#### ◆「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」が58.9%

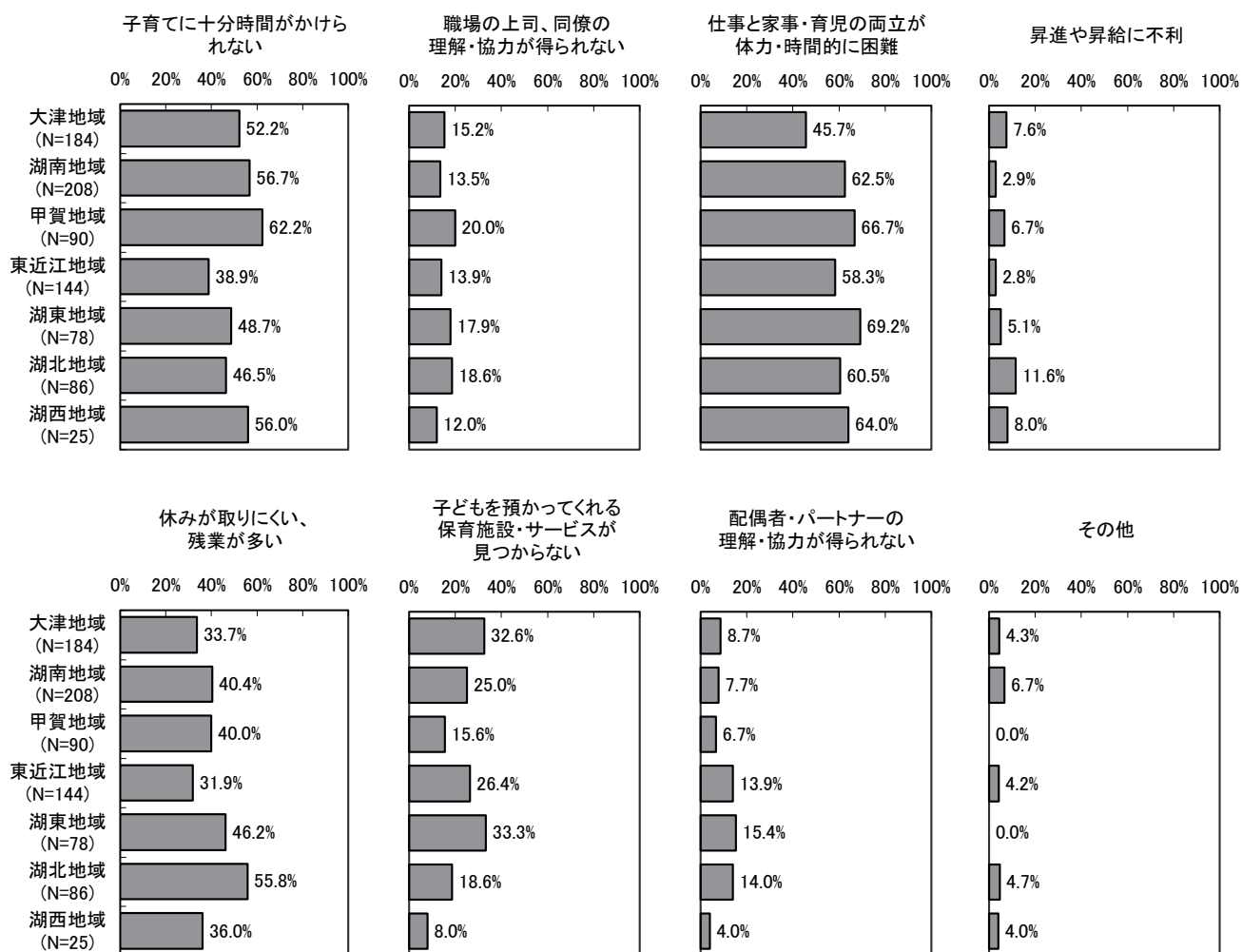
問38で、「0歳から中学生までの子がいる」と回答した人に対して、子育てをしながら働くうえでの問題点をたずねたところ、「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」が58.9%で最も多く、以下、「子育てに十分時間がかけられない」が51.3%、「休みが取りにくい、残業が多い」が39.4%、「子どもを預かってくれる保育施設・サービスが見つからない」が25.5%と続いている。

(N=815)



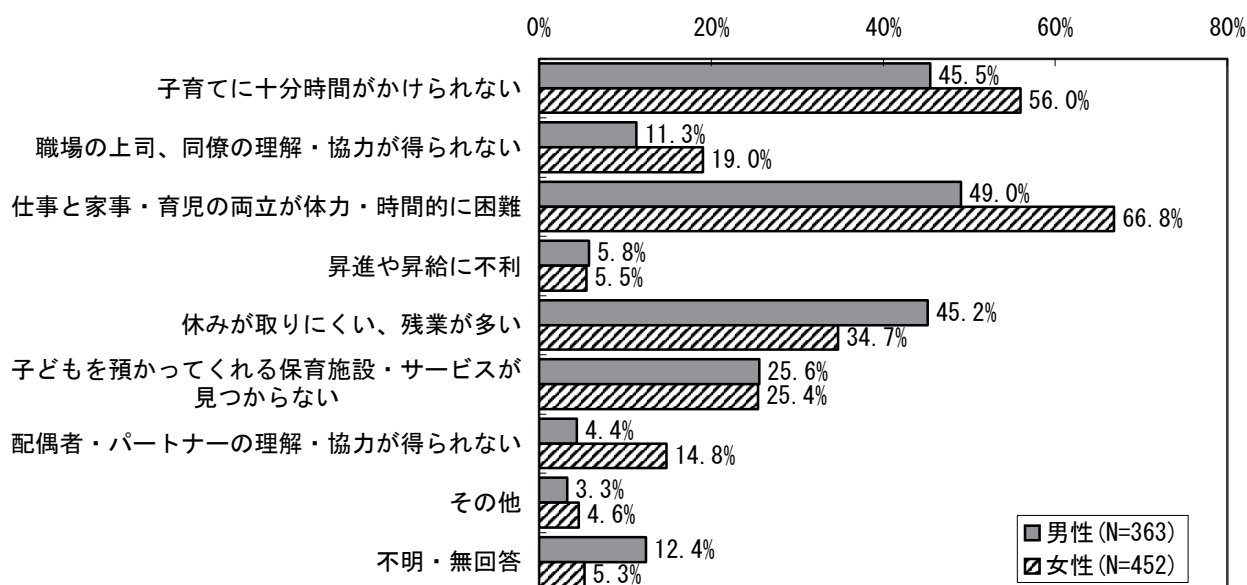
## 【地域別】

大津地域では「子育てに十分時間がかけられない」が最も多く、他の地域では「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」が最も多くなっている。



### 【性別】

男女ともに「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」が最も多く、以下、「子育てに十分時間がかけられない」、「休みが取りにくい、残業が多い」、「子どもを預かってくれる保育施設・サービスが見つからない」と続いている。男女間で5ポイント以上の差があるもので、「休みが取りにくい、残業が多い」は男性が女性に比べて多く、「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」、「子育てに十分時間がかけられない」、「配偶者・パートナーの理解・協力が得られない」、「職場の上司、同僚の理解・協力が得られない」は女性が男性に比べて多くなっている。



### 【性・年代別】

男性の40歳代では「子育てに十分時間がかけられない」が最も多く、男性の30歳代、女性の30歳代と40歳代では「仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に困難」が最も多くなっている。



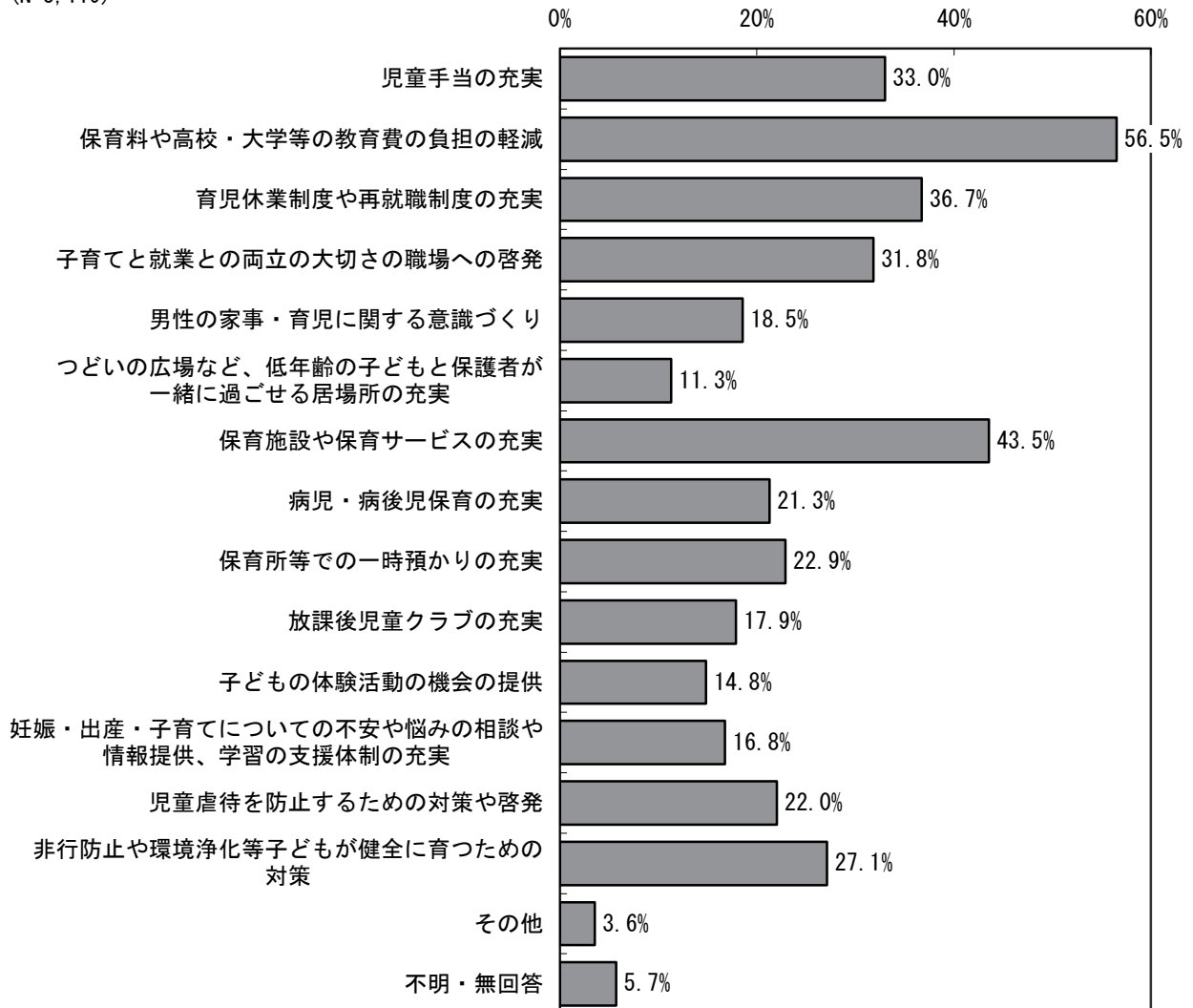
(4) 行政が充実させるべき子育て支援の取り組み

問39 あなたは、行政（国・県・市町）は、どのような子育て支援の取り組みを充実させるべきだと考えますか。（〇は5つまで）

◆「保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減」が56.5%

行政が充実させるべき子育て支援の取り組みについては、「保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減」が56.5%で最も多く、以下、「保育施設や保育サービスの充実」が43.5%、「育児休業制度や再就職制度の充実」が36.7%、「児童手当の充実」が33.0%、「子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発」が31.8%と続いている。

(N=3,119)



【地域別】

いずれの地域においても「保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減」が最も多く、次いで、湖西地域では「育児休業制度や再就職制度の充実」、甲賀地域と湖北地域では「児童手当の充実」、その他の地域では「保育施設や保育サービスの充実」となっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=3,119)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	児童手当の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	56.5%	43.5%	36.7%	33.0%	31.8%
大津地域 (N=790)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	児童手当の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	57.7%	49.9%	38.2%	29.4%	27.8%
湖南地域 (N=680)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	児童手当の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	55.3%	44.4%	36.8%	31.8%	30.0%
甲賀地域 (N=316)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	児童手当の充実	○育児休業制度や再就職制度の充実 ○保育施設や保育サービスの充実	○児童手当の充実 ○子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	58.2%	38.6%		36.1%	34.8%
東近江地域 (N=526)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	○児童手当の充実 ○子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	57.0%	44.5%	33.5%		31.9%
湖東地域 (N=338)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	児童手当の充実
	55.6%	41.4%	37.9%	36.7%	34.3%
湖北地域 (N=344)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	児童手当の充実	○育児休業制度や再就職制度の充実 ○保育施設や保育サービスの充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	54.1%	40.7%		38.4%	36.6%
湖西地域 (N=125)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	育児休業制度や再就職制度の充実	保育施設や保育サービスの充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	児童手当の充実
	58.4%	34.4%	33.6%	32.0%	28.8%

### 【性別】

男女ともに「保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減」が最も多く、以下、「保育施設や保育サービスの充実」、「育児休業制度や再就職制度の充実」と続いている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (N=1,448)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	児童手当の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発
	59.5%	45.9%	35.7%	35.4%	31.1%
女性 (N=1,644)	保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減	保育施設や保育サービスの充実	育児休業制度や再就職制度の充実	子育てと就業との両立の大切さの職場への啓発	児童手当の充実
	54.0%	41.7%	37.3%	32.5%	30.8%

### 【性・年代別】

女性の70歳以上では「非行防止や環境浄化等子どもが健全に育つための対策」、男性の60歳代と女性の60歳代では「保育施設や保育サービスの充実」、他の性・年代では「保育料や高校・大学等の教育費の負担の軽減」がそれぞれ最も多くなっている（女性の20歳代では「保育施設や保育サービスの充実」も同率で最多）。